



# 栃の木からの手紙

2019年 7月号



5月14日に播種してパオパオで被覆した黒大豆。  
6月3日にパオパオを剥がした状態が左の写真。早魃が影響したのか出芽しようとしている物から10cm程に生育している物まで生育の差が大きい。そして雑草の成長。被覆を剥いで翌日にはハトが畑に降り始めハト害を心配しましたが、適度な降雨のお陰でいっせいの出芽が始まり16本の大豆の畝が緑の筋に見える様になりました。その後何度か機械除草を行い6月19日からは手取り除草を始めました。(中の写真)

7月 文月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- 2日： 半夏生
- 3日： 新月 旧 6月 1日
- 7日： 小暑：
- 17日： 満月 旧 6月 15日
- 23日： 大暑

6月中旬に開花を始め下旬には満開の一般の芋(とうや、男爵)の花。7月初め、とうやの花は下火に成り男爵の花が優勢。



自然農法の畑では、7月初めとうや芋の花が満開直前。さやあかねの花が咲き始めきたあかりの花はまだ。シャドークイーンの花はポツポツと言う感じ。

ひまわりは成長が早く花の頭8cm近くになっている。半月近く季節が進んでしまっている様な感じがする。私たちが知らぬ所で知らず知らずのうちに謀が進められているのだろうか？

豊かな社会。便利な社会。その一方で、少しずつ気付かない内に失われて行くもの。変わってしまっているもの。

星空を見上げる事があるだろうか？

暑さの中、渴きを潤すのは何時の間にか…。



黒大豆の畑に踏み入って直ぐに彼女達の嬉しそうな輝いた様子に出合った。「こんなに沢山、食べられる野菜が在る！」私から見たら、雑草(殆どアカザとアオゲイトウ)と黒大豆が在るだけ。話を聴くと、「アオゲイトウ(左下の写真)は野菜でお店でも売っている。」という。

この雑草、「イヌビユ」・「アオゲイトウ」・「ホソアオゲイトウ」は、殆ど似ているので自分で調べて見て下さい。今、流行りの雑草。これが野菜に成る日？